

| | |
|------|--|
| 会議名 | 令和7年度 第3回 稲沢市社会教育委員会・公民館運営審議会 |
| 開催日時 | 令和8年2月13日（金） 午後1時30分～2時30分 |
| 開催場所 | 稲沢市勤労福祉会館 3階 第4会議室 |
| 主催 | 生涯学習課 |
| 議題 | ◎あいさつ 議題 1 令和8年度主要事業に係る取り組みについて 2 稲沢市の公民館について 3 その他 |
| 出席者 | 【委員】12名 【事務局】 教育長、教育部長、生涯学習課長、スポーツ課長、図書館長、美術館長、 各課グループリーダー、社会教育指導員、生涯学習課主任 計14名 |
| 備考 | 傍聴なし |

【会議概要】

◎あいさつ

(教育長)

- ・委員の皆様には日頃から稲沢市の社会教育行政に格別の御高配を賜り、厚く御礼を申し上げます。また、本日は大変御多用の中、御出席をいただきましたこと誠にありがとうございます。
- ・ミラノ・コルティナ2026オリンピックが2月4日から22日までの19日間の日程で行われています。また、同じくミラノ・コルティナ2026パラリンピックが3月6日から15日までの10日間の日程で行われる予定です。時差のためライブで応援するのがなかなか難しいような状況ではありますが、日本人選手の頑張りや活躍ぶりに心を打たれる毎日をお過ごしているのは、皆様も同じではないかと思えます。
- ・私事で恐縮ですが、学生時代にスキーをやっていた私にとっては、技の完成度や難易度、高さなどを競うスノーボード競技の選手たちのパフォーマンスにはただただ驚くばかりです。技術に磨きをかけるためにどれほどのトレーニングを積んできたのか、怪我や挫折からどのように立ち直ってきたのかということに感嘆するばかりです。
- ・最近では、今までの競技に加えスケートボードや様々な種類のダンスなど、若者の嗜好するスポーツは多様化しています。時代とともに変わっていくものだと実感しているところです。スポーツ振興に関しても幅広い視点がこれから必要になると感想を持っているところです。
- ・今年はいよいよ愛知・名古屋2026アジア競技大会開催の年です。身近に接するスポーツイベントを通して、多くの市民の皆様がスポーツに関心を持ち、スポーツと自分と

の関わりを考える機会にできればと考えています。

・本日は令和8年度主要事業に係る取り組み、稲沢市の公民館について、委員の皆様から御意見をいただきたいと考えています。

・最後になりますが、委員の皆様の益々のお力添えをお願い申し上げまして、甚だ簡単ではございますが、私からのあいさつとさせていただきます。本日はどうぞよろしくお願いをいたします。

(委員長)

・11月28日に愛知県社会教育委員連絡協議会西尾張支部中島地区研修会が一宮市と稲沢市の合同で開催されました。その中で稲沢市の委員が発表しました。自分たちがやってきた成果を一つにまとめるというのもいいきっかけとなったのではないかと思います。

・来年も様々な会議があるので、皆さんの知恵をお借りしたいと思っています。よろしくお願いたします。

◎議題

1 令和8年度主要事業に係る取り組みについて

資料1「令和8年度社会教育目標(案)」、資料2「令和8年度主要事業に係る取り組みシート」について主に前回からの修正箇所を生涯学習課、スポーツ課、図書館、美術館の順で説明。

なお、社会教育目標(案)については本日御承認いただき、3月の定例教育委員会にて審議される。

◎生涯学習課説明

- ・社会教育目標(案)については変更なし。
- ・取り組みシートについては、地域学校協働活動推進員の事例発表及び情報交換についての実績を追加した。
- ・地域学校協働活動の活動報告について追加した。
- ・これまでの成果の欄に、活動時間数、報告数が増加するとともに、様々な活動が行われたことを追加した。活動内容については、参考資料として別途配付の実績集計表のとおり。
- ・生涯学習課においては、前回の社会教育委員会で説明したように、各種講座の実施回数を見直し等を行い、財政状況が厳しい中、事業の継続を図ってきた。その中で令和8年度は、東海北陸社会教育研究大会が10月8日、9日に三重県で、11月26日、27日には、東海北陸公民館大会が一宮市で開催される。来年度に御都合をお聞きしますので、ぜひ御参加ください。

◎質疑応答

(委員)

- ・先ほど説明があったように、御都合がつけば皆さんで行きたいと思う。

◎スポーツ課説明

- ・社会教育目標（案）については前回から変更なし。
- ・令和8年度主要事業に係る取り組みシートのトップアスリートとの交流事業については、市内中学校の部活動に加え、9月から始まります休日の部活動指導員による拠点校での活動「いな活」も対象とすると修正した。
- ・7年度実施内容の中学校部活動の巡回指導について、バレーボールは明治中および大里東中で実施した。前回の報告で事業が進行中であったハンドボールについては治郎丸中での指導を取り止め、試合の見学に変更して実施した。
- ・豊田合成ブルーファルコン名古屋の協力によるハンドボール教室は調整中としていたが、3月25日の実施が決定した。
- ・課題及び今後の方針について、ウルフドッグス名古屋の実習生の活動については、活動内容、実習内容が定型化しているため、活動内容を工夫する必要があることや部活動の地域展開に伴い、認定地域クラブとトップアスリートとの交流機会をどう作っていくのが課題。
- ・第20回アジア競技大会については、エントリオで実施されるハンドボール競技の日程について、判明分を修正している。
- ・7年度実施内容については、アジアパラ採火式の会場をいなざわ特別支援学校とし、実施内容の調整を行っている。
- ・聖火リレーについては、コースの決定を行い、聖火ランナーも2月2日まで募集を行い、29名の応募があった。
- ・大会実施にあたり、日本文化を発信する文化プログラムや試合日の飲食売店の調整を行っている。
- ・本庁舎のエレベーターにラッピングを施した。
- ・10月5日にはエントリオで1年前イベントが実施をされている。
- ・これまでの成果については、皆様にも御協力いただきましたボランティアについて、最終の人数が539人となった。
- ・課題及び今後の方針については、関西万博も開催まで認知度が低いと言われていたが、アジア大会についても、集客に向けてどのように発信していくのが課題。また、本番当日に必要な職員の派遣数やボランティアの配置人数についても今のところ詳しい情報がなく、準備が進まないということも課題の一つとなっている。

◎質疑応答

(委員)

- ・聖火ランナーに29名の応募があったとのことだが、29名全員走るのか。

(スポーツ課)

- ・29名のうち、公募ランナーとして4名を選んで走っていただくことになる。

(委員)

- ・アジア競技大会について、情報が見えにくいと感じているが、例えばボランティアの

方に情報がわかり次第、随時連絡されるのか。

(スポーツ課)

・ボランティアにはメールで情報提供がされているが、具体的な役割はまだ決まっていない。研修の動画を見てくださいという連絡は来ている。

(委員)

・何日か前に具体的な役割については、3月に連絡するとメールがあった。

(委員)

・稲沢市協力依頼数 460 人はエントリオ会場で必要な人数か。

(スポーツ課)

・エントリオ会場があるので、組織委員会から稲沢市に 460 人の割り振りがあったというもの。競技会場のない市町村だと数十人の割り振りになっている。

◎図書館説明

・社会教育目標（案）については、前回の会議で図書館協議会を経て変更があれば説明するとしていたが、2月3日の図書館協議会でも特に指摘はなかったため変更なし。

・令和8年度主要事業に係る取り組みシートの子ども読書活動の推進については、これまでの成果について、御指摘をいただきました通り、下線部を実際の成果を列記する形で修正いたしている。

・「りんごの棚」について、固有名詞なので鉤括弧があるといいという御意見をいただいたため、鉤括弧で括り、備考欄に「りんごの棚」の説明として、『「りんごの棚」とは、すべての子に読書の楽しみを体験してもらうため、特別なニーズのある子も読書を楽しめる本を集めて紹介するコーナーです。』という一文を追加する。

・前回、新規事業として報告をし、好評につき次年度も継続実施をする旨を報告していたこくりプログラミング講座については、タブレット型コンピュータ「こくり」が使用できなくなったと提供者から連絡があったため、次年度の実施ができなくなった。

◎美術館説明

・社会教育目標（案）について、展示・公開事業の特別展について大きく変更した。

・5行目の「係わる」を「関わる」に修正。収集・保存事業のところで美術館への寄贈、寄託ということをわかりやすくするため、「美術館への」を文頭に追加する。

・令和8年度主要事業に係る取り組みシートの特別展について説明欄を変更した。

・7年度の特別展に関して、巡回展のようにリトグラフの貸し出しをしている。東京の八王子市夢美術館において、1月末から3月22日まで【没後40年荻須高德リトグラフ展 ー稲沢市荻須記念美術館コレクションー】と題して展覧会を開催していただいている。貸し出した収入として100万円が稲沢市に入る。

・八王子市夢美術館での荻須高德リトグラフ展が日曜日の9時から放送しているEテレの「日曜美術館」のアートシーンというコーナーで、大体9時45分ぐらいからの時間になるが、テレビで放送される予定。2月15日の午前9時45分ぐらいの時間帯から放

送される予定のため、お時間あれば御覧いただきたい。

◎質疑応答

(委員)

・荻須作品をお借りして、稲沢市で特別展をすることはあると思うが、稲沢市が所蔵する荻須作品を貸し出しというのは、今回初めてなのか。貸し出しをすることが今までもあったのか。

(美術館)

・これほどの数を貸し出したのは、おそらく初めてだと思う。何点か貸し出したり、3館合同で荻須高德展を開催する際に貸し出したりすることはあるが、今回はリトグラフということもあり貸し出した点数が多く、リトグラフを主体に、荻須高德は油彩画が有名なため油彩画も併せて何点か貸し出している。

(委員)

・稲沢市が所蔵する作品も増えて来たかと思うが、そういったものを荻須画伯展としてどこかと協力して荻須の名前を日本全国に広めていくのもいいことだと思う。

(委員)

・今回、美術館でクラウドファンディングの募集をしたか。

(美術館)

・諸事情により急遽絵を手放すという話が今年度であり、9月補正で絵画を購入することを補正予算で議会に提出して認めていただいたので、その絵に関してクラウドファンディングを行った。43名の方から合計112万円を御寄付いただいたので、その分を750万円の車と車庫を題材にした「プロヴァンのガラージュ」の購入に充てさせていただいた。

(委員)

・目標額はいくらだったか。

(美術館)

・目標額は750万円。そこまでは達していないが、多数の御寄付をいただきありがたいと思っている。

(委員)

・以前、稼がないといけないという意見があった。稲沢市の所蔵作品を貸し出して、お金をいただけるならどんどんやるべきだと思う。

◎質疑応答

(委員)

・地域学校協働活動について、例えば山崎小のまち探検は、今まで先生たちが付いて行っていたと思うが、今まで学校でやっていたことを地域に移行していくというのも今後あるということか。

(生涯学習課)

・全てというわけではないが学校と地域が連携協働するというのがテーマで、可能で

あればシフトしていくというのもあり得る。推進員には、学校の要望などを聞いて、地域の人を募るなどコーディネートをお願いしている。まち探検などの事業そのものに公費を計上してというところまではできていない。

(委員)

・様々なやり方があって、保護者ボランティアとあるので、おそらく保護者の方に呼びかけたのかと思う。祖父江小学校だと保護者ボランティアとまちづくりのメンバーでお手伝いに行くというのがある。広がっていくといいと思う。

2 稲沢市の公民館について

・資料3「稲沢市の公民館」について生涯学習課から説明。

◎質疑応答

(委員)

・公民館運営審議会も兼ねているので、年1回はこういった資料がでてくるといい。

(委員)

・各公民館で団体登録している団体が、多くいると思うが、そうした団体と協同して何かやるような考えはどうか。生涯学習課だけでやるのではなくて、その団体との講座や活動があると思う。

(生涯学習課)

・生涯学習課で登録されている団体は、年に1回、名古屋文理大学文化フォーラムの小ホールや中ホールを使って、文化グループ発表会という事業を行っている。出演希望について各公民館を通して声掛けをさせていただいている。その中で団体同士の助け合いなど交流も含めてやっていただきたいと思っている。

・今は稲沢市文化振興財団が、市からの委託によって文化グループ発表会の運営をしている。

(委員)

・祖父江生涯学習センター「ソブエル」について、そこでは卓球など運動もできるが、他の公民館にはそういう施設はないか。

(生涯学習課)

・卓球は稲沢東公民館の研修室で活動がある。他にも卓球台を出して利用している団体がある公民館がある。

(委員)

・先ほど他の委員から質問があった公民館団体との協同については、講座や活動をしているので、団体において公民館活動の一つとしてやってはどうかということだったかと思う。

・例えば実費で500円を徴収してやっているところがあって、公民館活動の一つとして健康体操といったものを、生涯学習課が主催し、講師にお願いし、講師料だけお支払いして開催すれば公民館活動としてやれるのではないか。

(生涯学習課)

・生涯学習課が企画して、団体と協同した講座は行っていない。かつては生涯学習課本体で行ったことはあったが、こちらが部屋を押さえた際に、元々そこを定期的を使用していた団体と調整がうまくいかずトラブルになったらしく、徐々に回数を減らしてきて途中から止めている。提案の趣旨は理解しているので、今後どこかでやればというくらいの感じで、また検討したいと思う。

(委員)

- ・ぜひ年1回でも結構です。
- ・やれそうなことが、探してみると出てくる可能性もあると思う。

(委員)

・民間の力があるのでそれを活用するのもありだと思うが、市が開催している講座は参加しやすいということがある。それが多くなくても、一つあることで最初の一步が踏み出せるということもあると思う。

・子育て関係だと、どこかの場所に車で保護者が子どもを乗せて、集まることができるが、高齢の方は歩いていける距離で何かあるといいと考えたときに、高齢の方向けに公民館というのが一つキーワードになると思う。

・何かハードルが低く、地域の中で人と出会うとか、信頼できるとか、行く場所があるとかということで考えると、公民館は高齢の方にとって大事な場所だと思う。そうした意味でも、年1回でも市が主催する安心して参加できる講座があるといいと思う。

(生涯学習課)

・市が主催の講座で公民館を使っているもので高齢の方を対象にした寿教室がある。内容としては、市の方針として1つはDXに関する事、もう1つは健康に関する事やフレイル予防といったこと、その他には趣味系のものということで開催している。いただいた御要望を踏まえて、8年度は内容があらかじめ決まっているので、また9年度以降にどのようにしていくのかについて知恵を貸していただきたいと思っている。

(委員)

・公民館で部屋を借りる際に、利用時間の何分前から鍵を貸してもらうことができるか。

(生涯学習課)

・実際に各公民館で何分前からというルールが決まっている場合があるが、そこまでは把握できていない。公民館によって違う可能性があるが、基本的には5分以上前には渡すことになっているかと思う。

・祖父江生涯学習センターについては、鍵の受け渡し方法が異なり、最初に鍵を渡して鍵を開けたら、いったん返すことになっている。公民館は基本的に渡したら終わったときに閉めて返すやり方になっていると聞いている。祖父江生涯学習センターは利用者に鍵を渡して持って帰られてしまい、トラブルになったことがあるため、鍵を開けたら一度、返すことになっている。

(委員)

・公民館の時間は市役所の開庁時間と同じで9時からになっているか。

(生涯学習課)

- ・公民館の貸出時間は元々9時からとなっている。

(委員)

- ・鍵の貸し出し時間が変わっていないか。

(生涯学習課)

- ・窓口の開庁時間が9時からになった関係はあるかと思うが、5分前には鍵を貸し出ししているかと思う。

(委員)

- ・5分前だとなかなか厳しいものもあるので、何分前なら貸してもらえるものか。

(生涯学習課)

- ・統一されていないところもあるかと思うが、一度確認させていただく。

(委員)

- ・資料が出たことはよかった。年1回は同じ資料でも紙媒体で出すことが重要だと思う。レジュメに公民館運営審議会が括弧書きされているが今回は中点でもいいと思う。

(委員)

- ・現在は貸館に徹しているという状況という中で、少しでも講座を開いてみてはどうかという意見に対して、生涯学習課は検討してみるという前向きな回答をいただけたことはよかったと思うが、予算の関係でできないこともあると思う。その時に貸館に徹している大義名分を説明できるなら、してもらえたらと思う。

(委員)

- ・稲沢市が公民館の発表に当たったときに大変だったと聞いている。今度当たったときにどうするのかということがある。稲沢市は貸館一本でやっているというならそれでもいいがそれなりの理由がいると思う。

3 その他

(事務局)

- ・愛知県社会教育委員連絡協議会より「あいちの社会教育と公民館」がデータで送られてきたので配付した。

(教育部長あいさつ)

- ・本日は大変お忙しいところ第3回社会教育委員会・公民館運営審議会に御参加いただき、貴重な御意見を賜りましてありがとうございます。また、1年間開催をさせていただきましたきましてありがとうございます。

- ・様々な課題や説明をさせていただくことがあるので、来年度以降も貴重な御意見をいただきながら、進めてまいりたいと思いますので、今後とも御協力賜りますようお願い申し上げます。お礼のあいさつとさせていただきます。

〈午後2時30分閉会〉